

後期：白河上皇が活躍

白河上皇が院政を始める。



保元の乱がおこる。



平治の乱がおこる



平清盛が太政大臣となる。

海外貿易をさかんにした。

- ・ 日宋貿易（神戸市大輪田泊の港）
- ・ 瀬戸内海の航路を整え、一族の繁栄を
厳島神社（広島県）に原真しました。



源平の戦い。源頼朝が挙兵する。

源氏と平氏が戦い、壇ノ浦（山口県）にて平氏が滅亡する。